

第33回ハンプトンズ
国際映画祭
紛争と解決映画賞

Docaviv国際
ドキュメンタリー映画祭
2025 特別賞

トライベッカ
映画祭2025
正式出品

ドーヴィル・アメリカ
映画祭2025
正式出品

メルボルン国際映画祭
2025
正式出品

第49回香港国際映画祭
ドキュメンタリー部門
正式出品

DC/DOX 映画祭
2025
正式出品

Berlinale
Documentary Award
75 Internationale
Filmfestspiele
Berlin

2025年
ベルリン国際映画祭
最優秀ドキュメンタリー賞受賞

第98回アカデミー賞®
長編ドキュメンタリー映画賞ショートリスト

HOLDING LIAT

ホールディング・リアット

戻ってきて——ただ、あなたの無事を祈った



リアット
ハマスに人質として拐われた娘を救い出す...
分断を超え奔走する家族を描くドキュメンタリー

A FILM BY THE KRAMER BROTHERS

A FILM BY PROTOZOA AND MERIDIAN HILL PICTURES. EDITOR: JEFF GILBERT. DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY: YONI BROOK. CINEMATOGRAPHER: ISAAC OMER MANOR. ORIGINAL MUSIC BY: JORDAN DYNSTRA. CO-PRODUCER: HILLA MEDALIA. ARCHIVAL PRODUCER: SYDNEY TRATTNER. STORY PRODUCERS: RA'AMAN ALEXANDROWICZ, GAROL DYSINGER, GORDON QUINN. EXECUTIVE PRODUCERS: MARILYN NESS, LIBBY LENKINSKI. PRODUCED BY: ELLIOTT, JOSEPH, JANINE, FRIER, ALEXANDRA, SHIVA, TED, HADDOCK, SARENA, SWIDER, ALBERT, WENGER, AND GIBI, DANZINGER. PRODUCED BY: LANGE, KRAMER, DARREN, ARON, BORSKY, YONI, BROOK, JUSTIN, A., GONCALVES, ARI, HANDEL. DIRECTED BY: BRANDON, KRAMER.

PROTOZOA EST. 1996 KARTEMQUIN LISMORE Road FILM INDEPENDENT COMMON PICTURES ALL AGES PRODUCTIONS metfilm COLLABORATIVE

監督: ブランドン・クレマー プロデューサー: ランス・クレマー、ダーレン・アロノフスキー他 配給: ユナイテッドピープル 97分/アメリカ/2025年/ドキュメンタリー © Meridian Hill Pictures

鬼才ダーレン・アロノフスキー プロデュース

政治的に強力で、
感情的に引き込まれる・・・
胸が張り裂ける真実の物語

— ザ・ハリウッド・リポーター

家族の苦しみと分断を通して、
イスラエル・パレスチナ問題をより複雑で
多角的に捉えさせる

— ガーディアン★★★★★

復讐ではなく人間性への道を示し、
フェンスの向こうを見据え、隣人を殺すのではなく
慈しむよう私たちに問いかける作品

— ペトラ・コスタ (ベルリン国際映画祭ドキュメンタリー部門審査委員長)



突然の襲撃、
引き裂かれた家族

2023年10月7日の朝、ガザ地区との境界から2km足らずの場所にあるイスラエル南西部の農業共同体、キブツ・ニールオズがガザから侵入したハマスの武装勢力に襲撃される。住民およそ400人のうち、4分の1が殺害されるか人質となるという壊滅的な被害を受け、リアット・ベイニン・アツィリと夫アヴィヴもガザへと連れ去られる。父イエフダら家族は、2人を救うため必死の行動を開始する。リアットがアメリカ国籍を持つことから、イエフダは人質解放を求め、バイデン政権に働きかける代表団の一員として訪米する。しかしそこで、人質家族の存在が、イスラエル政府による戦争継続の「理由」として利用されている現実を知り、愕然とする。



リアット・ベイニン・アツィリ (49歳)
アメリカ生まれで、アメリカとイスラエルの二重国籍を持つ。高校で歴史を教えている。ホロコーストの専門家。キブツ・ニールオズ在住、三児の母。

交錯する価値観
浮き彫りになる
家族の救出を巡り

ネタニヤフ政権に批判的なイエフダは、首相は自身の投獄を免れるために戦争を長引かせていると非難する。一方、批判よりも救出を優先すべきだと反発する家族や関係者も。しかしイエフダの兄で中東史の教授、ジョエル・ベイニンの視点は一線を画す。かつてイスラエルに移住したジョエルは、暮らしたキブツがパレスチナ人の村の上に建てられたことを知り、アメリカへ戻った人物だ。彼は、10月7日以前からの構造的問題に目を向ける必要性を訴える。愛する家族の安全な帰還を切望する切実な視点を軸に、政治、歴史、分断された価値観が交錯する本作は、イスラエル・パレスチナ問題に多層的な視座をもたらすドキュメンタリーとして話題を呼んでいる。

HOLDING LIAT ホールディング・リアット

監監督: ブランドン・クレマー プロデューサー: ランス・クレマー、ダーレン・アロノフスキー他
編集: ジェフ・ギルバート 撮影監督: ヨニ・ブルック 音楽: ジョーダン・ダイクストラ
登場人物: リアット・ベイニン・アツィリ、イエフダ・ベイニン、ジョエル・ベイニン他
制作: プロトゾア・ピクチャーズ、メリディアン・ヒル・ピクチャーズ
配給: ユナイテッドピープル 97分/アメリカ/2025年/ドキュメンタリー
© Meridian Hill Pictures



映画の上映会主催者募集!
詳しくは cinemo.info へ
お問合せ film@unitedpeople.jp



2026 シアター・イメージフォーラム他
3.7 (土) 全国順次ロードショー!
特別鑑賞券1,600円(税込) 絶賛発売中! [当日一般1,900円]

【シアター】イメージフォーラム
03(5766)0114
www.imageforum.co.jp
全席指定・定員入替制/オンライン予約あり

国連大学
青山学院大学
JR 有楽町線 池袋駅
JR 山手線 有楽町線 池袋駅
JR 山手線 有楽町線 池袋駅
JR 山手線 有楽町線 池袋駅

渋谷駅より徒歩8分。宮益坂上がり青山通り表参道方面一つ目の信号右入る